

第 3 回西尾市地域公共交通計画活性化協議会 意見対応表

① アンケート調査の結果について

該当箇所 旧（新）	意見	対応
P33 (P28)	困る時の対応について 年齢別のクロスを素案に入れる方がわかりやすいのではないかと。⇒アンケート結果報告書 P32 に掲載している。	困るときの対応×年齢のクロス分析を掲載しました。60 歳以上でタクシー利用が増える傾向があります。
P35 (P30, 31)	いこまいかーの目的地拡大については、沿線の地域とのクロスにした方がいいのではないかと。	いこまいかーの目的地拡大は、バス停からの距離との関係はないと思われることから、地域別のクロスに修正しました。なお、アンケート報告書 P33、34 で地域別の分析を掲載しています。 地域による差は小さいといえます。
P37 (P33)	バスサービスについて改善してほしいことについて 「特にない」が多いのは、すべての地域を合わせて集計しているため、地域を分けて分析をした方がよいと思う。	アンケート報告書 P54～57 で地域別の分析をしています。全体の傾向は、地域別でもほぼ同様です。 計画書は概要を掲載していることから、文章に上記のことを記載しました。
P40 (P36)	新型コロナウイルス感染症の終息後の今後の分析について 「一旦車利用になった人がどの程度公共交通に戻ってくるか、不確定な部分がある」と分析しているが、「利用する」と回答した人のうち移動手段が車の人がどれくらいなのか。 グラフの 11.7%の方は「わからない」としているだけで、もう少し詳しく詰めた方がよい。どういう人が「わからない」と答えているのかクロスが必要ではないか。また「わからない」の中にはコロナがいつ終息するかわからないということを含めているかもしれないので解釈に注意が必要ではないか。	「公共交通に変わって利用するようになった移動手段」と「感染症が終息した場合の公共交通利用意向」のクロス分析を行ないました。 その結果、自動車に転換した人でも 84.2%が終息後には公共交通を利用すると回答していることから、利用者数は 8～9 割程度まで回復すると期待されます。
P45 (P41)	沿線地域に住んでいる人、実際に利用している方の回答を集計する方がいいのではないかと。いっちゃんバスは、路線再編を「知らない」が多く、再編については「わからない」	バス利用者アンケートの回答者は平日 145 票のうちいっちゃんバスは 4 票と少ない。このため、注釈でいっちゃんバスに関する回答については、知らない人が多くな

該当箇所 旧（新）	意見	対応
	<p>が多い。⇒いっちゃんバスの回収数は4票しかなく、ほとんどは六万石くるりんバスの利用者である。</p> <p>いっちゃんバスの回答者数が少ないため分析していないならば、そのような注記が必要ではないか。また他にもそういう箇所があるので注記をつけた方がよい。</p>	<p>ることを追記しました。</p>

② 地域公共交通計画素案について

該当箇所 旧（新）	意見	対応
P1 (P1)	<p>序章</p> <p>まずここにはおおまかに計画が目指すべき将来像や方向性を入れてもらいたい。</p>	<p>計画が目指すべき将来像、方向性を追記しました。</p>
P25 (P42)	<p>計画目標達成状況について</p> <p>基本方針「③市内に人の流れをつくりだします。」の箇所は③ではなく②の誤り。</p>	<p>修正しました。</p>
P25 (P42)	<p>基本方針①</p> <p>「日常生活で移動に不便を感じている市民の割合」が計画策定時 39.9%であるのに対し、R2年 17.5%と激減しているのはなぜか。「バス再編による」と言い切っているのか。アンケートのやり方、質問の仕方、選択肢などもう一度確認が必要であろう。</p>	<p>本業務で実施した市民アンケートの結果を掲載していましたが、本来は総合計画の策定に関するアンケート調査の数値であったため、修正しました。</p> <p>結果、52.1%となり、計画時よりも増加となっています。</p>
P25 (P42)	<p>結果の原因分析について</p> <p>「移動に不便を感じている」割合は激減、「交通の便が悪い」と感じている市民は増加、以上の二つの指標の整合性をとる必要性があり、分析、確認してほしい。</p>	<p>上記の修正により、2つの指標はそれぞれ増加しており、同じ傾向となっています。</p>
P25 (P42～44、47)	<p>計画目標の達成及び事業実施状況</p> <p>アンケート結果をもとに計画目標を達成しているか、していないかを見ていることなので、「3 計画目標の達成及び事業実施状況」の前にアンケート結果を出した方がいいのではないか。</p> <p>P25の基本方針は先に出したほうが良い。</p>	<p>ご指摘を踏まえて修正しました。</p> <p>なお、P47に4-3評価を追加し、今後どうつなげていくのかを記載しました。</p>

該当箇所 旧（新）	意見	対応
	<p>また基本方針のそれぞれ一つずつ達成状況を見ていってもいいのではないだろうか。</p> <p>目標達成については、達成したかどうかではなく今後どうつなげていくのか、どのように改善していくか、どんな点がよかったか等を分析して記載ください。</p>	
<p>P46 (P48、50、52、66)</p>	<p>5 課題の整理</p> <p>②地域の生活行動にあった公共交通の充実において、「いこまいかーの認知度が低いことから市民への周知については工夫する必要があります。」とあるが、後ろの方の取り組みの中でその記述がないので入れてはどうか。</p> <p>個別事業のところに入れる必要がある。</p> <p>目標の中にも入れる必要がある。</p>	<p>P50、52、基本方針③の目標③－１に情報提供を追加しました。</p> <p>P66、事業③－１－２ 情報提供 において、多様な媒体を活用して公共交通の情報提供を行うことを記載しました。</p>
<p>P48 (P50)</p>	<p>基本方針と目標</p> <p>西尾市は観光スポットがたくさんあるので、観光については、事業②－２－１に書いてあるようなことを、もっと前面に出していくなど公共交通と観光の連携の面を記載していただきたい。</p>	<p>P50、「基本方針②交流と活性化を推進」の目標②－２に「観光利用の促進」を追加しました。</p>
<p>P48 (P50)</p>	<p>地域公共交通の将来像</p> <p>「Maas」が２番目に来ているが、果たしてそこまでのものなのか。協力していくことなので前面に出さなくてもよいのでは。むしろその下の「観光・福祉・教育などの施策と連携し…」が前面にあって、それをサポートするための「Maas」であるのでは。一番下でもよいのではないか。</p>	<p>MaaSについては、一番下へもっていきました。また「観光・福祉・教育などの施策と連携し…」は、２つに区分して表現しました。</p>
<p>P49 (P51) P59 (P65)</p>	<p>観光について</p> <p>基本方針②交流と活性化の推進については、事業②－２－１周遊観光の推進をもっと前面に出したほうが良い。公共交通と観光の連携の面を記載してほしい。</p>	<p>地域公共交通の将来像、基本方針において観光利用の促進を追加し、観光利用にも力を入れていくことを記載しました。</p>
<p>P49 (P51、52)</p>	<p>目標達成のための施策の方向性を書いてほしい。もう少し観光面に触れてもよいのでは</p>	<p>目標と施策の方向性を再整理しました。</p>

該当箇所 旧（新）	意見	対応
	ないか。	
P52 (P57)	最低維持基準 「原則2年連続でクリアできない場合は…」 について 昨年度の会議で新型コロナウイルスの状況を考慮するという事だったので、「新型コロナウイルス感染症」による影響を考慮すると記載すること。 いっちゃんバスの場合はR9年までに1便あたり3人にするという事になる。	ご指摘を踏まえ、「新型コロナウイルス感染症の影響がある年度は評価期間から除外するなど、社会状況による影響を考慮します。」を追記しました。
P53 (P58)	公共交通ネットワークの方向性 幹線系統を加える（凡例などで）	図の修正及び幹線系統の記述を加えました。
P55 (P53, 54)	目標指標については、一か所にまとめた方がわかりやすい。	目標指標をまとめて掲載しました。
P56 (P53、54、71～74)	目標指標だけでなく、目標設定の考え方について、設定の基準・経緯を載せた方がよいのでは。評価・修正の時に誰が見てもわかるようにすることが必要。	目標設定の考え方を記載しました。 また、参考資料1（P71～74）に、過年度の数値などを含めて目標設定の方法を整理しました。
P56 (P53)	目標値の設定 乗車率が90%まで戻ると仮定しているが、何もしないで90%まで戻るのか、施策を行って戻すのか。 ⇒施策を行なうことによって90%まで戻していくという目標である。 ⇒そのあたりの考え方をしっかり計画の中に書き加えていく必要がある。	目標指標については、事業を実施することによって目標指標の達成を目指すことを記載しました。
P56 (P53)	いこまいかーについて 毎年10%よりも多いペースで増加している。 その結果として6000人という数字が可能な目標なのかどうか、計算しておいた方がいいのでは。6,000人になったときに供給量が可能なのか。 ⇒各社にヒアリングして設定した。コロナで見通しはなかなか難しい中で設定した。 ⇒個別の事業としてそのあたりのバランス	※3に、需要と供給のバランスを取りながら事業を進めることを記載しました。

該当箇所 旧（新）	意見	対応
	をとっていくという記載があるとよい。	
P56 (P61)	事業①—1—1 鉄道の維持・活性化 「レンタサイクル」とあるが、「パーク＆ライド」、「サイクル＆ライド」などを行政の施策として入れてもよいのではないか。 パーク＆ライド駐車場については、整備を進めているというような書き方であるが、ある程度設置が進んでいるので、利用促進をするということを加えてはどうか。(P57 も同様)	「乗り換え可能な駐車場、駐輪場の整備」が「パーク＆ライド」「サイクル＆ライド」をイメージしているので、この言葉に変更しました。 利用の促進を追記しました。
全体的に	目標 定量的なものを徹底して数値目標にしてほしい。	できるだけ定量的な指標を設定しました。

その他の指摘事項

該当箇所 旧（新）	意見	対応
P21 (P21)	「観光とセットとなった事業ではバスと渡船の接続があります。」 →「観光とセットとなった事業では」の意味がわかりにくいので、補足説明や表現の見直しをされてはどうでしょうか。	説明を追記しました。
P22 (P22)	2-2 西尾市の現況（6）タクシー (6) タクシーについて、福祉限定のタクシーは入れないのでしょうか。 輸送資源の総動員の話があったと思いますので、福祉の部署と連携していたり、公共交通として必要であるとするなら記載ください。	福祉タクシーの事業者を追記しました。
P22 (P22)	2-2 西尾市の現況（8）各種支援事業 (8) 各種支援事業について、支援実績やいつから行っているかを記載できるなら記載してください。	事業の開始年、実績を追記しました。
P50 (P55～58)	計画の方針と目標 6-3 公共交通ネットワークの形成方針 サービス水準に観光客というのは含まれな	ご指摘をもとに、位置づけ、役割及び実施主体、ネットワークの必要性、目標を修正・追記しました。

該当箇所 旧（新）	意見	対応
	<p>いのでしょうか。 ここに、確保維持補助金要綱にかかる記載事項を書いてしまいましょう。 ふれんどばす、一色線等幹線系統が走っているのに要綱の P7 に記載のある必要性、目標等も書いてしまいましょう。 位置づけや役割は記載のある感じでいいと思います。</p> <p>(3) 公共交通ネットワークの方向性 ここに幹線系統の補助を受けている系統はその旨、凡例等に記載下さい。 ネットワークの方向性が弱いかなあと感じます。強調させるところは強調して、ネットワークの方向性をしっかり示してください。</p>	
P49 (P51)	<p>全体的に目標がわかりません。例えば「接続の利便性を高めます。」という目標はどうか。達成状況はどうみるのでしょうか。目標の考え方も示していただくとよいと思います。</p>	<p>目標達成によって何を指すのかを記載しました。</p>
P56 (P61～67)	<p>どういった事業を行うか具体的なイメージができていものは記載いただくとわかりやすいかと思います。</p>	<p>可能な範囲で追記しました。</p>
P63 (P68～70)	<p>8 計画の進め方・評価の方法 毎年評価するものは何か、どういった手法を用いて毎年評価を行うのか。必要に応じた見直し時の評価では、何を評価するのか。どういった手法を用いて評価を行う予定なのかを記載してください。</p> <p>P63 (P68) にある PDCA サイクルは別添の書き方を参考にしてください。</p> <p>スケジュールに落とし込む感じですか。いつ何をやるのか、どこで PDCA をまわすのかを記載ください。</p>	<p>ご指摘をもとに修正しました。</p>